

公表

事業所における自己評価総括表(児童発達支援)

○事業所名	児童発達支援・放課後等デイサービス グランディール		
○保護者評価実施期間	2025年 2月3日		2025年 2月18日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	2	(回答者数) 2
○従業者評価実施期間	2025年 1月 20日		2025年 1月 24日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	4	(回答者数) 4
○事業者向け自己評価表作成日	2025年 2月 20日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	児童発達支援と放課後等デイサービスを併設しているので学校入学に向けスムーズに生活リズムを整え、入学準備をすることができます。 また、様々な年齢のお様が通所し活動を行う為、異年齢の児童とコミュニケーションを図る力を向上させることができます。	ココロマップは職員や他児と話し合い順番と時間を決めて取り組んでいます。 脳バランスキッズは1ヶ月に1回実施し取り組みの時間を決め客観的にアセスメントを行っています。	個性やその子らしさを尊重し自分で考え行動できる力を養えるような活動プログラムを策定していきます。
2	ココロマップにて日々楽しみながらトレーニングを行っています。 脳バランスキッズを使用し定期的に空間認識力、集中力などの認知機能について項目ごとに得意・不得意を客観的にアセスメントします。	ココロマップは職員や他児と話し合い順番と時間を決めて取り組んでいます。 脳バランスキッズは1ヶ月に1回実施し取り組みの時間を決め客観的にアセスメントを行っています。	ココロマップでSSTも行っていますが今後より効果的なSSTが行えるよう活用していきます。
3	インスタグラムで定期的に活動内容について情報を発信している事。 保護者の方へ日々の支援の様子や、定期的に一週間の様子をラインにてお伝えしています。	活動プログラムについての画像や動画を通しプライバシーには十分配慮しながら具体的に情報発信することに留意しています。	今後も事業所での活動を周知して頂けるような取り組みを考えていきたいと思ひます。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	保育園・幼稚園や関係機関以外で地域との連携が今後の課題です。	現在の関係機関との連携を充実を図っている段階にある為。	現在の関係機関との連携を図りつつ地域での連携を図っていけるようまずは地域にどのような社会資源があるか情報収集を図っていきます。 開設時より地域の児童館や体育館などの利用や地域の清掃活動などを予定しているがその他、どのようなことが可能か模索していきます。
2	第三者による外部評価は現在のところ行っていませんが保護者、関係機関の皆様からの様々なご意見をしっかり受け止めつつ業務改善につなげていくことが課題です。	開所したての為、現在は保護者や関係機関の皆様からの意見やご要望をいただいている段階にある。	保護者や関係機関から意見やご要望が伝えやすいような体制作りを行っています。
3			

公表

事業所における自己評価総括表(放課後等デイサービス)

○事業所名	児童発達支援・放課後等デイサービス グランディール		
○保護者評価実施期間	2025年 2月 3日		～ 2025年 2月 18日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	3	(回答者数) 3
○従業者評価実施期間	2025年 1月 20日		～ 2025年 1月 24日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	4	(回答者数) 4
○事業者向け自己評価表作成日	2025年 2月 18日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※) だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	児童発達支援と放課後等デイサービスを併設しているので学校入学に向けスムーズに生活リズムを整え、入学準備をすることができます。また、様々な年齢のお様が通所している為、異なる年齢の児童とのコミュニケーション力の向上を図ることができます。	様々な年齢のお子さんの個性とその子らしさを尊重し発達段階に応じた支援を心がけています。	個性やその子らしさを尊重し自分で考え行動できる力を養えるような活動プログラムを策定していきます。
2	ココロマップにて日々楽しみながらトレーニングを行っています。脳バランサーキッズを使用し定期的に空間認識力、集中力などの認知機能について項目ごとに得意・不得意を客観的にアセスメントします。	ココロマップは職員や他児と話し合い順番と時間を決めて取り組んでいます。脳バランサーキッズは1ヶ月に1回実施し取り組みの時間など決め客観的にアセスメントを行っています。	できていることとできていないことを見きわめ、幅広い能力の向上を図れるよう取り組んでいます。
3	インスタグラムで定期的に活動内容について情報を発信している事。保護者の方へ日々の支援の様子を口頭で伝える他、定期的に活動の様子を画像または動画も添付しラインにてお伝えしています。	活動プログラムについての画像や動画を通しプライバシーには十分配慮しながら活動内容について具体的に情報発信することに留意しています。	今後も事業所での活動を周知して頂けるような取り組みを考えていきたいと思ひます。

	事業所の弱み(※) だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	地域との連携が今後の課題です。	現在の関係機関との連携の充実を図っている段階にある為。	現在の関係機関との連携を図りつつ地域での連携を図っていけるようまずは地域にどのような社会資源があるか情報収集を行っております。開設時より地域の児童館や体育館などの利用や地域の清掃活動などを予定していますがその他どのようなことが可能か模索していきます。
2	第三者による外部評価は現在のところ行っておりませんがご本人と保護者、関係機関の皆様からの様々なご意見をしっかり受け止めつつ業務改善につなげていくことが課題です。	開設後間もない為、現在は保護者や関係機関の皆様からの意見やご要望をいただいている段階にあります。	保護者や関係機関から意見やご要望が伝えやすいような体制作りを行っています。
3			